

わたしのじいじは、みんなのじいじとはち
がいます。

わたしは、じいじのこえをいたことがな
いです。ひとつめとあしが、うつきません。
なぜかといふと、わたしがうまれるまえに、
あたまのうつびょうきになつて、いるからで
す。

ひよづきのせいで、はなすことができなく

なりました。あるくこともできなくなりまし
た。たくさんのはやうがいがのこりました。
じいじは、じいじがけんきなどき、わたし
がうまれてくるのをずっとたのしみにしてい
ました。

だけど、わたしがうまれたとき、じいじは
ひよづきになつていました。だから、こえを
きいたことがないです。でも、あるくことは
まだできていました。まだ、こえを
ばあばとかさんと、わたしてじいじの

おせわをしました。

ようちえんのとき、じいじはせつにいきました。じいじにあいたくなりました。

じいじのせつにしくと、じいじはわたしを見てわうていました。おしをくんくんするところ、じいじはなきます。

このまえ、じいじのところにいました。もう、あるけなくなりました。

めも、みえにくくなっているみたいのです。どこまでわかっているのか、わかりません。

だけと、じいじのあしをさると、わたしのほうをみました。

まだ、わたしのことわかつています。うれしかったです。

わたしはおおきくなるけど、じいじはなにもできなくなります。ちいかくなります。

いつかいは、はなしおしたいです。てつないで、あらへてみたいです。

たぶんむりだけど、じいじとわたしのねがいです。また、あいへいきます。